

4月 モニターレポート		担当出張所	福島出張所
担当区間	淀川下流左岸 河口～淀川大橋 (左岸 -0.85K～4.7K)		
モニター実施日時	令和2年4月15日 (水) 10時40分～13時15分		
天候	曇り時々晴れ		

(見出し)

新型コロナウイルスのおかげでゆっくりと眺めることもままならなかった桜の花が散り始め、寂しい春の日差しの中モニターに出かけました。
今回はマナーの悪さを特に取り上げました。

(内 容)

淀川大橋を目指し伝法公園を通ると桜の花がもう散りつつあり寂しい感じでした。
今年の桜は新型コロナウイルスのおかげで咲き誇る姿を見せられずかわいそうですね。
右側の写真は現在立ち入ることのできない淀川大橋からJR神戸線方面を撮りました。
堤防の法面が整備されつつあります。反対側の堤防下では下水道工事が行われており、堤防に近づくことはできません。



淀川大橋から少し下り、いつものようにL4.4より進入。
堤防の上から眺めると散歩する方や釣りをしている方の姿が見えました。
草木の景色はまだ枯れ草が目立ちます。
川中にはまだ渡り鳥の姿が見られ、中には珍しくカモメのすがたもありました。



淀川大橋の下の立ち入り防止のフェンスが取り払われ何やら工事をされていました。
川辺の枯れた葦の下からは新芽が出て緑の葉を伸ばし始めていました。



阪神電車本線の下。

火を使った跡が残されており周りには紙の皿や箸、紙コップ等が散乱。



伝法大橋の下。こちらは新たにフェンスが立てられて、小型の重機も入り工事中にて立ち入り不可に。

L2.6の辺りの川岸に通じる長い下り通路の途中。火を使った跡があり、使い捨ての食器等も焦げた状態で放置してあった。



堤防法面に咲いていた一輪のカラスエンドウの花と、その根元一帯に咲く5ミリにも満たない小さな花をつけた草。癒されます。

その近くの川岸（L2.4辺り）少し広い範囲で草木が刈り取られている所がありました。土が露わになり抜くに抜けなかった木の根だけが有りました。

誰が何の為にこの様な事を行ったのか？

ぽつんと一角が抜けていたのでとても不自然に見えました。



伝法水門の入口の手前のブロック斜面は数種類の草花が咲いており、目を楽しませてくれる小さな花壇のようです。



堤防道路を自転車で走る小さな女の子と父親。この日はこのような光景を何度か目にしました。



L3.0辺りの階段斜面の横。国交省河川事務所、此花警察署、此花消防署等の注意・禁止事項掲示板及び直火・ゴミ投棄禁止の掲示板。結構目立つ状態で注意喚起して頂いている様に思います。



この看板の下方向に降りると下記の画像のようなひどい状態に目を疑う事となります。

この一角だけで4～5所にてバーベキュー等を行いゴミをそのまま放置して行ったものと思われる。

ご丁寧にゴミの上から空ケースで塞いである所も。消し炭もそのままの状態。





そのすぐ横、階段斜面でのんびりとお茶を飲む人、川辺の石組では釣りをしている人、親子でヨモギを摘んでいる姿も見られました。

本来はこの様な風景が似合う場所のはずなのに。



西島6丁目のスーパー堤防工事は終了したのか機材等もなくフェンスで囲われていました。

向かいの堤防法面、緑の若草の上にはエサを探しているのか多くの鳥がいました。



L1. 2近くの階段斜面横の掲示板。この下の河川敷にも火を使い飲食をした残骸が。



L0.2辺り。このブロック下の河川敷。ここにも火をたいた跡が。石組みまで作り置きしてあった。



L0.0より100m位河口に向かったところ。堤防下のテトラポットの間には大量の漂着物が見られました。この辺りだけのようで不思議です？



常吉公園には数名の親子連れの姿。河口のヨットハーバーの公園にもお茶を飲む人、本読んでいる人も。テトラポットでは釣りをする人も見られた。

皆さん新型コロナウイルスの影響で、少しでも込み入った所を避けての息抜きか？



焚き火、バーベキュー等、禁止をされているにも拘らず無責任にも行い、ゴミを放置、遺棄している現状はとてもひどいものです。

せっかくの憩いの場、綺麗に気持ちよく利用したいものです。

今月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

4月のモニターレポート、ありがとうございます。

確かに今年は新型コロナウイルスのおかげで桜を楽しめるような状況ではありませんでしたね。それでも草花の写真を見ると春の訪れを感じさせてくれます。

バーベキュー等のゴミは河川管理者としても悩みの種です。多くの河川利用者がゴミを持ち帰って下さってい

ると思いますが、一部の者のマナー違反のためゴミが散乱していることがあり困ったことです。一方で多くのボランティアの皆さんが河川美化活動をしておられ感謝しております。

今後も河川管理者として啓発を行い、河川占有者とも協力して河川美化に努めていきます。

気温も大分高くなってきました。コロナウイルス対策はもちろんですが、熱中症にも気をつけてモニター活動を続けて下さるようお願いいたします。